医療法人貝塚病院　季刊誌(すまいる　かいづか通信)　2012　Autumn

# すまいる

## かいづか通信

Vol.01

CONTENTS

・院長着任の挨拶
・新任医師の紹介
・在宅医療のご案内
・病気のおはなし
・貝塚病院掲示版
・市民公開講座のご案内
・すまいるリレー
・診療案内

## 理事長挨拶

理事長
庄司 哲也

平成24年10月より我々貝塚病院は大きく変わります。もっと地域に溶け込み地域の皆様の健康を支え、ますます身近な存在になれるよう努力致します。診療部門を充実させ、また在宅医療を通じてより患者さまの近くに寄り添って参ります。

# 新院長ご挨拶

経歴
久留米大学第一内科（現呼吸器・神経・膠原病内科）
久留米大学救命救急センターICU
聖マリア病院呼吸器内科医長
貝塚病院　平成16年4月　　内科勤務
貝塚病院　平成24年4月　　副院長就任
貝塚病院　平成24年10月　　院長就任

院長　川口 信三

## ここへ来てよかったと言ってもらえる病院へ

貝塚病院は、内科、外科、腎透析科、整形外科、機能神経外科、麻酔科、リハビリテーション科、在宅医療科、放射線科を有し、重症患者に対応した二次救急病院でもあります。
患者様一人ひとりに対し、各科の医師はもちろん看護師、コメディカルを含めたチーム医療を行っております。また以前より行っている院内TQM(Total Quality Management)をさらに推進し、「医療の質」「患者サービスの質」「経営の質」の向上を目指します。
結果、患者様から、またご家族からここへ来てよかったと言ってもらえる病院にしたいと思っています。

## 地域に根差した病院を目指します

私は柳川市の田舎の開業医の三男として生まれました。子供のころから医師である父の後ろ姿を見て育ちました。夜昼なく働く姿はたいへんだなぁと思う反面、いつしか自分も地域の人々に役に立ち尊敬される人になろうと医師を目指していました。
時が過ぎ今ここにいろいろお世話になった先生方の恩返しのつもりで貝塚病院を一層地域の信頼を得、安心して来て頂ける病院にしたいと思います。近くの先生方のニーズにも応えられるよう職員一同研鑽を続けたいと思います。
地域の皆さま方には、体調不良があった時はもちろん疾患の予防のための健診、在宅診療など遠慮なくご相談ください。
当院では九州大学病院を始めとした地域の医師会と連携し紹介等も行っており、安心して頂けると信じております。
貝塚病院は、常に地域に根差しいつまでも信頼と安心の施設でありたいと思います。

# 新任医師のご紹介

**整形外科の平日午後診療もしております!!**

出身
東京医科歯科大学
専門分野
整形外科一般・関節外科
資格・認定
日本整形外科学会専門医

趣味
クラシック音楽（特にオペラ鑑賞）
美味しいお店探し（カレー・ラーメン等）

整形外科　石黒 健也

この度、11月より貝塚病院の整形外科に常勤医師として着任いたしました石黒です。
18年前に東京から福岡に来ました。福岡は大都会だけど海あり山ありで自然が残っているし、食べ物は美味しく物価は安いので、私は福岡の町を大変気に入っています。
東京では股関節外科を専門にしていましたが、現在では全身の骨折、下肢の関節外科を中心に診療しています。患者さんには出来るだけ分かりやすく説明をして適切な治療を納得して受けて頂きたいと思っています。自分の専門分野については更にレベルアップを目指しますが、専門外の分野については専門の先生に接虚に相談や紹介をすることで、患者さんに最良の医療を提供することを心掛けています。
どうぞ宜しくお願い致します。

# 在宅医療科の紹介

## 住み慣れたご自宅での療養生活を
## お一人、お一人の状況に合わせてサポートします。

## 私達が心を込めて
## サポート致します!!

当院は、在宅支援病院として24時間の緊急体制となっております。
患者様の具合が悪くなった時でも直ぐに対応します。

### 訪問診療

入院を希望されない、または外来通院が不自由な患者様へご自宅にお伺いして診療を続けさせて頂きます。ご本人・ご家族のご要望をお聞きして、可能な治療を訪問看護師と連携していきます。癌などでご自宅での療養を希望される場合もどうぞご相談下さい。
スタッフ一同が皆様のご要望の実現に向けて努力致します。

### 訪問看護

看護師が患者様のご自宅を訪問し、病状や療養生活を専門的な視点で見守り、適切な支援を行っていきます。
また、医師や福祉・介護などと連携をとり様々な在宅ケアサービスの使い方を提案します。

### 主な内容

- 医師の指示による医療措置（点滴などの施）
- 経管栄養や在宅酸素療法が必要な方への支援
- 全身状態の観察、健康相談
- 入浴介助や排泄ケアなどのお身体の清潔
- お食事やお薬などの日常生活でのお世話
- 床ずれや傷の手当
- 認知症の方への看護
- ご家族への支援（療養生活や介護に関して相等）

**【お申込み・お問い合わせ】**
**在宅医療科までお電話ください。ご相談のある方もご遠慮なくお電話、または来院をお待ちしております。**
**(在宅医療科の看護師、または診療科の医師でも可)**

**訪問診療・訪問看護**
**【直通電話】** 092-632-3366

# 病気のおはなし

## 下肢静脈瘤ってな～に？

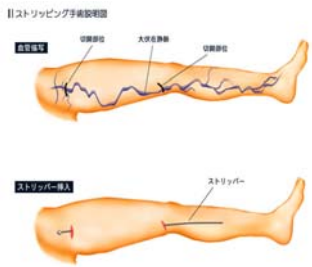
足の血管がこぶのように膨らんだ、むくむ、疲れやすい・・・これらの症状を下肢静脈瘤といます。
血管には「動脈」と「静脈」があり、動脈は心臓から体の隅々に血液を送る血管で、静脈は心臓に血液を戻す血管です。下肢の血液は足の運動によって心臓に戻っていきます。また、静脈には血液の逆流を防ぐための弁がついており、重力によって血液が下へ逆流しないように重要な役割をはたしています。この静脈の弁が壊れて、血液が下へ逆流し血液が溜まり、血管が膨らみ静脈瘤になります。

## 下肢静脈瘤の分類と治療法

| 伏在静脈瘤 | 側枝静脈瘤 | 網目状静脈瘤 | クモの巣状静脈瘤 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| 静脈抜去<br>（+硬化療法） | 高位結紮術<br>（+硬化療法） | 硬化療法<br>弾性ストッキング | 硬化療法<br>弾性ストッキング |

## ストリッピング手術（静脈抜去術）

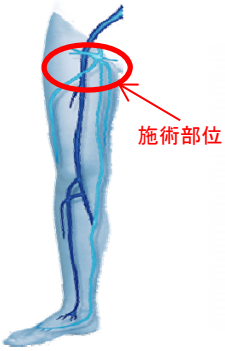
静脈抜去術とは、弁不全を起こしている静脈を引き抜く手術で、下肢静脈瘤の治療法として古くから行なわれています。全身麻酔または下半身麻酔で標的になる静脈の上部と下部2ヶ所を切開して静脈にワイヤーを挿入し、静脈とワイヤーを引き抜くことによって静脈を一緒に抜き取る治療法です。再発率が低く確実性の高い治療法になります。最近では硬化療法を併用するケースも増えてきています。

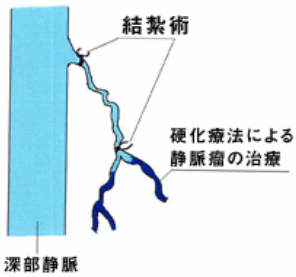


抜去した静脈

## 高位結紮手術

静脈を引き抜く代わりに、弁不全を起こしている静脈と本幹（深部の静脈）の合流部を縛ったうえで切り離してしまう治療法です。局所麻酔で太ももの付け根や膝の裏側の皮膚を1.5～2㎝程度切開し手術します。この治療法はストリッピング手術と比較して負担の少ない手術ですが、単独では根治が得られない場合がある為、硬化療法との併用を行っております。



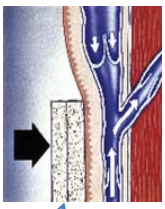




## 硬化療法

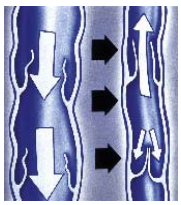
静脈の中に硬化剤を注入し、静脈内側の壁と壁をくっつけたり血栓をつくり詰めてしまう方法ですが、軽度の静脈瘤以外には効果の薄い治療法です。

## 保存療法

医療用弾性ストッキングや弾性包帯で下肢に適度な圧力を加えることで余分な血液が溜まることを予防するものですが、あくまで進行防止・現状維持が目的となり、下肢静脈瘤そのものが治るわけではありません。しかし、治療を続ける上で重要なものとなります。



弾性ストッキング



圧迫前　圧迫後

メディカルブックシリーズ「下肢静脈瘤　その原因と治療」より一部転載

# 閉塞性動脈硬化症ってな～に？

閉塞性動脈硬化症は、四肢の動脈が動脈硬化により狭窄・閉塞し血行障害を起こす疾患で、特に下肢の動脈に多くみられます。本疾患による症状は四肢（とくに下肢）に限局しますが、全身の動脈にも動脈硬化が起きている可能性があり、とくに脳梗塞、狭心症、腎機能障害などを潜在的に合併していることもあり、注意が必要です。また、動脈硬化の促進要因として喫煙・糖尿病・高血圧などがあります。

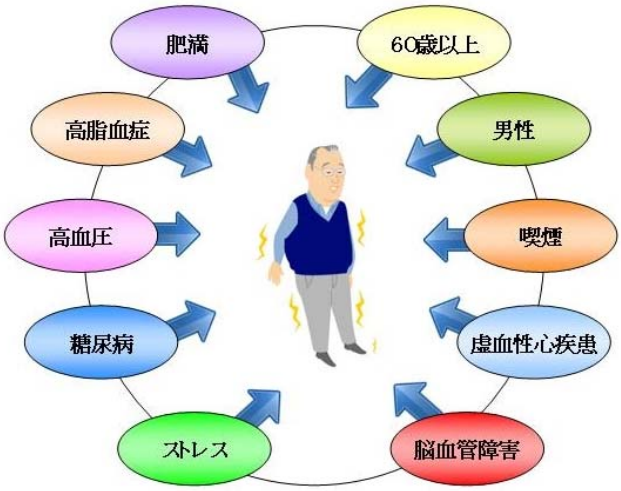
## 閉塞性動脈硬化症の症状と治療法

**冷感・しびれ感**・・・・・・手足が冷たい・手足がしびれる・手足の指が青白い

**間歇性跛行**・・・・・・・・一定距離を歩くと主にふくらはぎなどが締め付けられるように痛くなり歩けなくなる（数分で回復）
階段を昇るなど傾斜が特につらい

**安静時疼痛**・・・・・・・・じっとしていても手足が痛み、夜も眠れない
刺すような痛みが常にある

**潰瘍・壊疽** ・・・・・・・・手足に治りにくい腫瘍ができる
壊疽部は黒く変色する



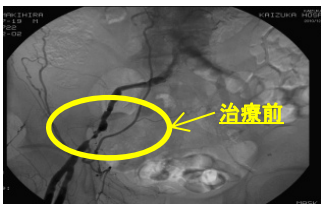

ASOのリスクファクター

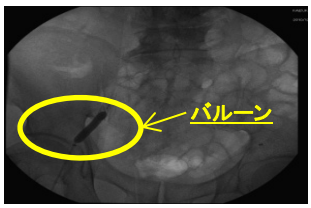
## 血管内治療

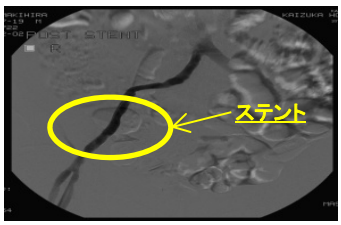
動脈硬化によって狭くなった血管を拡げ、血液の流れを改善させる治療法です。この治療法は薬物療法とは異なり、血管の中で直接行う治療で、次のような方法があります。

**バルーン法**・・・風船のついた細い管（バルーンカテーテル）を血管の中に挿入し、風船を膨らませることで血管を拡げ、血液の流れを改善します。

**ステント法**・・・ステントという金属製の器具を挿入し、血管を内側から支えることで血管が狭くなるのを防ぎます。

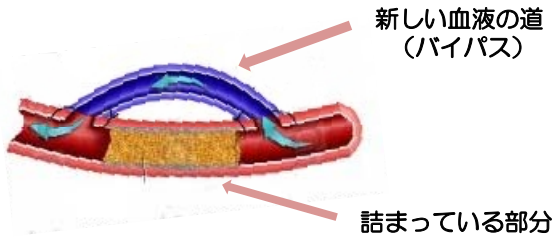



## 外科療法（バイパス手術）

人工血管や静脈を使って新しい血液の道（バイパス）を作り、血液の流れを確保する手術です。




## 運動療法 / 薬物療法

運動療法とは主に歩くことです。血管が狭窄や閉塞を起こすと血液の流れが悪くなり、歩行時に筋肉（主にふくらはぎ）が痛くなり、歩行などに支障をきたします。しかし無理のない距離を歩くことで細い血管（側副血行路というバイパスとなる血管）が発達し、血液の流れが改善され長い距離を歩くことが可能になります。

薬物療法に使用されるお薬は、血液をサラサラにしたり血管を拡げたりすることによって血液の流れを改善する作用があります。主に抗血小板薬を使用する場合が多く、他にもいくつかの種類があります。

閉塞性動脈硬化症（ASO）の疾患に対し、外科的治療を行っております。（血管内治療・バイパス手術）

※庄司医師の診察日は裏面をご確認下さい


理事長　庄司 哲也

【認定医・専門医】
医学博士
日本外科学会専門医
日本医師会産業医

【専門分野】
一般外科
血管外科

# 掲示板

## 海の中道42.195kmリレーマラソンに初参加！

海の中道海浜公園で毎年開催されている42.195kmリレーマラソンに、今年初めて参加いたしました。今年で17回目を迎えるこの大会、 1チーム10人で構成されるリレーマラソンに参加総数320チームと大規模なイベントに当院から3チームが参加しました。1周2kmのコースを襷リレーしながら21周を走るマラソン、朝から天候にも恵まれ、絶好のマラソン日和となり、参加されたランナーの皆さんが颯爽と駆け抜けていきました。

制限時間が4時間に設定されており、職員一同時間内に完走できるか不安を抱えながらのマラソンでしたが、3チームとも無事に完走することができました。

今年が初参加となりましたが、毎年参加していこうと考えています。

## 貝塚健康フェスタ開催!!

毎年恒例となっている貝塚健康フェスタ、今年も10月27日(土)に開催致しました。地域のお子様からご年配の方まで、皆様に多数来院いただき、医師の無料相談、栄養科による栄養指導、AEDの使い方、リハビリスタッフによるリハビリ体験や車椅子体験、看護部による血糖測定やフットケア、MSWによる医療相談、薬局による禁煙治療についてなど、さまざまブースを設置し、ご来院いただいた皆様も真剣に説明を聞いていらっしゃいました。また今回は、当院の若手女性職員によるフラダンスの披露やピアノ演奏なども行い、来院された皆様も楽しそうにご覧になっていました。

# 当院医師による市民公開講座のご案内

## 足腰の痛みを克服する～痛み治療最先端

**日時**　平成24年12月9日（日）
10：30～12：30（開場10：00）

**会場**　JR博多シティ10階　大会議室
（福岡市博多区博多駅中央街1-1）

プログラム

「痛みに対する外科治療の最先端
～過去の外科手術から背髄刺激療法まで」
講師　：　宮城　靖（貝塚病院　機能神経外科部長）

「痛みの包括的治療
～最新の薬物療法と背髄刺激療法による治療実績」
講師　：　松下　至誠（貝塚病院　麻酔科医）

●質疑応答　●個別相談（希望の方のみ）

お問合せ　：　朝日カルチャーセンター　・　プロジェクト事業本部
ＴＥＬ　：　０３－３３４４－２０４１　　月～土　９：３０　～　１８：３０
ＦＡＸ　：　０３－３３４４－４８７６　　月～土　２４時間
申込締切　１２月８日（金）

## すまいるリレー

皆さま、「ＦＩＳＨ」哲学というものをご存じでしょうか？これは、ＦＩＳＨ（魚）が新鮮でピチピチしているように、オフィスが活気に満ちあふれ、みんなが笑顔になる方法です。この方法を実践すれば、誰も（ここが大事です。そこに来たすべての人）が、笑顔で明るい気持ちになることが出来るのです。実践したいとおもいませんか？

方法は簡単!!４つのことを実践すればいいのです。それは、「態度を選ぶこと」「注意を向けること」「相手を喜ばせること」「遊ぶこと」です。

看護部では、このＦＩＳＨ哲学を実践しようと日々奮闘しております。その一つが貝塚フェスタです。まだまだ未熟で至らない点も多かったと反省しておりますが、看護師によるアロママッサージコーナーやフットケアコーナー、また看護相談などフェスタに来ていただける方に楽しみながら健康についても考えてもらおうと企画しました。いかがだったでしょうか？看護師によるフラダンスもＦＩＳＨ精神で行いました。楽しんでもらえたら幸いです。

私たちは、ＦＩＳＨ精神で私たちのまわりに笑顔を溢れさせていこうと思っております。これからの看護部にご期待下さい。また、ＦＩＳＨ哲学について知りたいと思われた方は、ぜひ私にご連絡下さい。お待ちしています。

看護部長　相川 直美

## 外来診療担当医一覧

予 ＝ 予約のみ、予約制

| 診療科 | 氏名 | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 |
| 内科 | 川口 信三 | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | ○ | | | ○ |
| | 村川 昌弘 | ○ | | ○ | ○ | | | ○ | | ○ | ○ | |
| | 村島 史朗 | ○ | | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | |
| 腎臓内科 | 堀田 義雄 | | ○ | | | ○ | | | | ○ | | |
| 外科 | 庄司 哲也 | ○ | | ○ | | ○ | | | | ○ | | |
| | 島袋 林春 | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ |
| 腎透析科 | 矢野 和浩 | 予 | | 予 | | ○ | | ○ | | 予 | | 予 |
| 整形外科 | 今村 竜治 | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | ○ |
| | 石黒 健也 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ |
| 機能神経外科 | 宮城 靖 | | | | | | 予 | ○ | | | 予 | 予 |
| ペインクリニック | 松下 至誠 | | | 予 | | | | | | | | |

## 外来診療非常勤一覧

| 診療科 | 氏名 | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 | 午前 |
| 内科 | 馬場 英司(九大) | | | | | ○ | ○ | | | | | |
| | 深田 光敬(九大) | | | | | | | ○ | | | | |
| | 宮本 敏浩(九大) | | | | | | | | | ○ | | |
| | 長藤 宏司(九大) | | | | | | | | | | | ○ |
| 神経内科 | 本田 裕之(九大) | | | | | ○ | | | | | | |
| | 大八木 保政(九大) | | | | | | | | | | | ○ |
| 循環器内科 | 阿比留 剛 | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |
| ストレス内科 | 神谷 博章(九大) | | | 予 | 予 | | | | | | | |
| 整形外科 | 当番医 | | | | | | | ○ | ○ | | | |


医療法人
# 貝塚病院

〒812-0053
福岡市東区箱崎7丁目7-27

TEL 092-632-3333
FAX 092-632-2230

HP http://www.kaizuka-hosp.or.jp/


交通 地下鉄箱崎線・西鉄貝塚線 貝塚駅より徒歩8分
西鉄バス 高須磨町バス停下車すぐ

## 受付時間

- 月～金曜／8:30 ～ 12:30　13:30 ～ 16:30
- 土　曜／8:30 ～ 12:30
- 休　診／日曜、祝日、年末、年始(12/30 ～ 1/3)

## 規　模

許可病床数……199床
一般病床……130床
障害者施設等一般病床……58床
人間ドック……11床

## 認定施設等

救急告示病院
労災指定医療機関
生活保護法指定医療機関
指定自立支援医療機関(腎臓に関する医療、精神通院医療
がん検診登録医療機関(胃がん、大腸がん、緊急肝炎検査)
特定健診・保健指導実施医療機関
予防接種登録医療機関(公費インフルエンザ)
日本定位・機能神経外科学会認定施設
日本外科学会関連施設
日本癌治療認定研修施設
日本人間ドック学会認定優良二日ドック施設
日本病院会会員
福岡県病院会会員

## 編集後記

「こんにちは。広報担当の地域連携室です。秋も深まりはじめ寒さも本番を迎えようとしていますが、皆さん体調は如何でしょうか？
日頃の体調管理には充分に気をつけてお風邪などひかないようにして下さい。
さて、当院では10月から新体制となり「もっと地域に開かれた病院を目指そう」という目標を掲げ、季刊誌を発行することになりました。
〈すまいる〉という題名には、患者様と地域と私達職員がもっと笑顔が溢れるようにという願いを込めて付けさせて頂きました。
これからも皆さんが笑顔になれるような内容をお届けしたいと思っています。」